

2024MAXXIS KTチャレンジ開催概要（年間6戦） エンジョイカーター向けクラス

KTエンジンを使用し、タイヤの本数制限（年間8本まで使用可能）

| | | |
|--------------------|--|--|
| 参加費 | 11,000円（お弁当付き） | |
| ライセンス | SLまたはJAFライセンス必備 | |
| 対象年齢 | 満20歳以上 | |
| 出場資格 | コースオーガナイザー及び指定ショップが認めた者（SLクラス出場の方は参加できません） | |
| 固定ゼッケン制 | 2024年度は前年度シリーズ1位の選手はゼッケン1番とし、その他は希望ゼッケン登録制とします。（途中変更は禁止です） | |
| 使用フレーム | フロントフェアリンク・サイドボックス・リアプロテクション必備とする。 | |
| 使用エンジン | KT100 SD/SC/SEC（新旧問わず使用可） | |
| キャブレター | WB3A・WB21・WB33 改造禁止 部品変更禁止 | |
| リストラクター | 19.8Φmmリストラクター装着（品番指定 787-13586-00） | |
| スキッシュエリア | SL規則に準拠する。 | |
| インテークサイレンサー | CIK-FIA登録および公認インテークサイレンサー必備 1つの吸入径は23Φmm以下とする。いずれも口径の加工・改造は認められません。 | |
| クラッチ | YAMAHA製 乾式クラッチまたは湿式クラッチどちらでも使用可能とし、改造は禁止される。 | |
| フロントフェアリング | 必備 ※公認取得済み以外でも使用可能 | |
| リアプロテクション | 必備 | |
| ホイールハブ | 改造・変更とも自由 | |
| ホイール | 一般市販品でモデル、材質の変更は自由とする。 | |
| 使用タイヤ | DRY MAXXIS sports WET SLタイヤ（銘柄自由） ※ドライとウェットタイヤの組み合わせは禁止とする。 | |
| 最低重量 | 満20歳～満59歳までのドライバー | 155Kg |
| | 女性および満60歳以上のドライバー | 150Kg |
| ドライタイヤ制限規定（年間8本まで） | 1年を通して8本までとし初戦で使用したタイヤ以外に4本まで交換する事が可能 レインタイヤの使用は、主催者が許可した場合のみ使用する事が可能 練習走行（登録タイヤ以外でも使用可能） 公式練習からは登録タイヤを使用する事 例）初戦4本使用→3戦目 フロント2本交換→6戦目 フロント 2本交換 合計8本 1度使用（登録）したタイヤはレース終了後に再度マーキングを行います。 次戦の朝車検時にマーキングを確認します。 ※確認出来ない場合は交換扱いとなります。 ※1度交換したタイヤを次戦以降で再度登録する事は可能ですが、使用本数には カウントされません。 ※2024年度はタイヤ預かり保管は行いません。 | |
| タイヤの変更 | レース中（公式練習から）に登録タイヤ以外の交換は認められません。 ※バースト等が発生した場合は技術委員長の許可を受けて1本のみ交換可能とします。 この場合はタイヤ制限規定を適用いたしません。 | |
| レース形式 | 公式練習（10分間） タイムトライアル レース1 レース2 ファイナルヒート | レースフォーマットは、同日開催される タイムスケジュールをご確認ください。 |
| 優勝者へのハンディ制の設定 | 優勝者は次戦のみ、主催者より配布される排気リストラクターを装着し参加する事になります。 当該レース終了後に排気リストラクターをお渡しいたします。（レンタル品） 第1戦と最終戦はハンディ設定はありません。（第2戦から第5戦までが対象） | |
| ポイントの付与 | 全てのヒート（TT以上）にポイントを付与し、ポイントの合計がシリーズポイントとして加算されます。 | |
| 賞典 | WEST CUP競技規則に準拠（ファイナルヒートの結果をもって表彰とします） 茂原WESTCUP特別規則書を参照ください。 | |
| シリーズ賞典 | 茂原WESTCUP特別規則書を参照ください。 茂原表彰パーティー無料招待（上位5選手まで） | |

※本レースは年度中に規則の変更など行う場合がございます。

参加者様がより楽しめるレースを目指しておりますのでご理解ご協力をお願い致します。